



「歯科医師石櫻会会長就任のご挨拶」

歯科医師石櫻会
会長 田中 健一

啓蟄を過ぎましたが今年の春の訪れは、遅れそうな気配がする強い寒気が日本列島一帯を覆っておりますが、会員の皆さまにはお元気のことと存じます。

さて、我われ歯科医院の経営環境は、経年的に厳しさを増しておりますが、この原因は診療報酬改定率の低さ、疾病構造の変化、歯科医師の過剰状態等多岐に亘っています。そういう中で、歯科界はどうあるべきか、それには歯科界に身を置く全員が自らの立場をもう一度見直す必要があります。

歯科医が苦しいから保険点数を上げろなどと国に働きかけても、聞く耳を持たない、改革のための手立ては、国民に現状の歯科の保険は国民皆保険制度に乗り切れていない制限医療下にある、点を認識させ、国民の側から「保険で、最善の歯科医療が受けられるよう」、改善を国に働きかけることであります。

また、「日歯がどうかしてくれる」といった他力本願を待っては行られない、歯科医療が完全に崩壊してしまってからでは取り返しがつかない、組織の末端にいるわれわれ一人一人が意識改革をし、国民を味方につけ風雲急を告げている歯科界を再生する努力をすべき時期であります。

こうした現状を打破するために、歯科医師石櫻会として、歯科医療の新しい研究成果の発表や医学教育と歯科医学教育の狭間を埋める第三の歯科医療というべき分野の勉強会や講演会を積極的に取り入れて参りたいと思います。お互いに切磋琢磨する研究会をどんどん行って、参加することが楽しい、勉強になることを目指します。

昨年は会員の皆様はじめ歴代校長先生など多くの皆さまのご協力のお陰で「35周年記念誌」が出来上り、記念祝賀会も盛大に執り行われました。これを良き連携の機会として、先輩方のご助言により一層耳を傾け、新進気鋭の後輩の皆さんの新しい発想を出来るだけ取り入れて、歯科医師石櫻会の運営に生かして参ります。

この会報や35周年記念誌を通じて、会員相互の情報交換と友情の輪が広がっていくことを心より祈念申し上げます。

掲載内容

- ・ 巻頭言
- ・ 平成25年度総会および35周年記念祝賀会報告
- ・ 記念講演会報告
近藤尚知 先生
- ・ 35周年記念誌報告
- ・ 石櫻トピックス
- ・ 役員名簿
- ・ 幹事会記録
- ・ 事務局からのお知らせ
- ・ 編集後記



平成25年度総会 および35周年記念祝賀会報告

平成25年6月29日(土) ホテル・メトロポリタン盛岡本館において平成25年度歯科医師石櫻会の総会が32名の会員出席のもと開催された。田中健一副会長の開会の辞、山田康平会長挨拶の後、大久保卓也幹事の司会で米内正会員が議長を務め、中野廣一幹事長より平成24年の会務報告、村上修監事より会計報告、会務・会計内容が適切である旨の監査報告があった。つづいて平成25年度事業計画等について審議され原案通り可決承認された。また、田中健一新会長体制も満場一致で可決承認された。小豆嶋正典副会長の閉会の辞で閉会し、総会后、岩手医科大学歯学部歯補綴・インプラント講座教授近藤尚知先生の講演「過去の症例から学ぶ!失敗しない!これからのインプラント治療!!!」を拝聴した。

恒例の記念集合写真撮影(皆さん老けてきました)

その後、上原豊幹事の司会のもと35周年記念祝賀会に入り、物故会員、東日本大震災物故者へ黙祷し、小豆嶋正典副会長の開会の辞、田中健一新会長挨拶、来賓挨拶(村井校長、池口元校長、小枝指同窓会長)、鏡開(会長、歴代会長、校長、歴代校長、同窓会長)が行われた。

横澤昭平元会長の挨拶、乾杯で祝宴に入った。岡田宗二先生の叙勲のお話をいただき、各会員の挨拶・近況報告が楽しく行われ、田中崇一先生の音頭で岩手高校校歌、ラグビー応援歌を全員で斉唱した。(なかなかいいものだ)

最後に村上修監事の中締の挨拶で楽しいひと時を閉めた。(来年はもっと集まるといいですね)

岡田伸男幹事の計らいで、ディエスオーチョにて2次会が開催され、2次会には滅多に参加しない近藤尚知教授を囲み、皆ワインに呑まれ素敵な夜を楽しみました。(文責 赤坂俊彦)



平成25年度 歯科医師石櫻会 総会・講演会 および35周年記念祝賀会 参加者のご紹介



4列左から: 田中 俊、高橋賢司、波紫修一、上原 豊、大久保卓也、赤坂俊彦
 3列左から: 田中崇一、柳澤 泰、岡田伸男、関 克典、関根 元、西郷史郎、村田昌明、武田秀雄
 2列左から: 岡村賢治、中野廣一、角田克保、渡辺充泰、野館孝之、八重樫良昌、小豆嶋正典、亀田幸宏、道又 元、村上 修
 前列左から: 米内 正、近藤尚知、小枝指 博、池口杜孝、村井伸吾、田中健一、岡田宗二、横澤昭平、山田康平、桂 啓文(敬称略)



35周年記念講演会

「過去の症例から学ぶ！失敗しない！これからのインプラント治療!!!」

近藤 尚知 先生

岩手医科大学歯学部
補綴・インプラント学講座 教授

エックス線CTのデータを利用したインプラント埋入シミュレーションは、すでに特殊な治療計画立案ではなくなりつつあるほど、近年のインフォメーション・テクノロジー(以下IT)関連技術の歯科治療への導入は目覚ましいものがある。歯科関連の技術時代がIT革命によって今後も大きく変わっていくことが予想される。インプラントを含めた補綴歯科治療も、単に噛めれば良いという時代から、CAD/CAMテクノロジーによる審美的なセラミック修復物をはじめ、審美的要件も満たしたものが求められる時代へとかわりつつある。

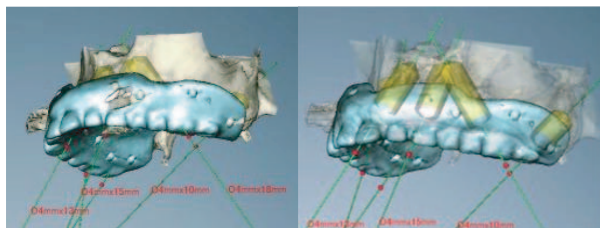
また、超高齢社会を迎えた日本においては、歯科疾患の動態だけでなく全身疾患にも配慮しながら、これらの要件をクリアしていく必要がある。いっぽう我々歯科医師も、様々な材料と新たな技術の開発によって、より天然歯に近い高度な補綴処置が行えるようになり、患者側の要望に十分応えることができるようになってきた。上記背景から、最新の治療技術を応用した理想的な治療



計画の立案できる、同時に高齢の患者の全身状態に配慮しながら診療をすることのできる歯科医師となることが求められていくと予想される。

一方で、インプラント治療に関しては、ほとんどの国民に認識されつつある治療法でありながら、未だトラブルが絶えないのも現状である。これまでの問題症例の多くは、歯科医師の不勉強や思い込みが原因であった。加えて、根拠のない価格競争や誇大広告、無謀なコスト削減、それを原因とする倫理観の欠如など、憂うべきことも多々ある。この情報化社会の中で、自分が間違っていることをしているかどうかさえ分からずに、時代錯誤的な治療をしている歯科医師もいる。

本講演においては、インプラント治療に携わっていない歯科医師の先生方にも、インプラント治療についての理解を深めていただき、今我々歯科医師、とりわけ臨床医が、今後進むべき方向について話させていただいた。



Navigation system & 3D planning



歯学部CAD/CAMセンター



歯科補綴学インプラント実習

35周年記念誌発刊報告

歯科医師石櫻会35周年記念誌製作にあたり、約1年前より企画を練り上げ準備してきました。掲載する文章の原稿をお願いしたところ、あいさつ文や会員寄稿など、多くの方々から快くご協力を頂きました。厚く感謝申し上げます。お陰様で充実した内容となったと自負しております。また、巻末の会員名簿作成には役員全員で確認作業にあたり、現時点で把握できた内容です。不行き届きな点など多々ある事と思っておりますがご許し下さい。(35周年記念誌編集委員会 委員長 小山田 榮二)

オールカラー版の記念誌(PDF)は石櫻同窓会HP上でご覧いただけます。<http://www.sekiou-ob.com/sibu/sikaisi/top.html>



記念誌同封DVD(赤澤征夫氏制作)

石櫻トピックス

平成25年8月に開催された第37回全国高総文祭で、岩手高校の囲碁・将棋部が岩手県勢初の3年連続の全国制覇を達成し、盛岡市から文化分野で初の市民栄誉賞を贈られました(掲載写真:もりおか広報No.1369)。静岡県の強豪、藤枝明誠高校との決勝戦では「圧倒的に不利な局面」を粘りの姿勢でひっくり返した。目指すは麻布高校しか成し遂げていない伝説の4連覇。伝統と誇をかけて奮い立て石櫻男児。(中野廣一 記)



役員名簿

(任期:平成25年4月1日-平成27年3月31日)

- 会長 田中健一
- 副会長 小山田榮二, 小豆嶋正典
- 幹事長 中野廣一
- 幹事 柳澤 泰, 上原 豊
- 学術 赤坂俊彦, 近藤 聡
- 会計 熊谷哲也, 大久保卓也, 内田良夫
- 庶務 波紫修一, 高橋賢司
- 名簿 亀田幸宏 (ビデオ撮影, DVD・抄録作成)
- 記録 関 克典, 西郷史郎
- 広報 道又 元, 村田昌明, 佐々木正博
- 地区 岡田伸男 (学術と兼務)
- 学内 岡田宗二, 横澤昭平, 山田康平
- 顧問 村上 修, 池田 健 (敬称略)
- 監事

幹事会記録 (抜粋)

平成25年度第1回幹事会

日時：平成25年6月12日(水) [於：「花梨」]
出席者：山田康平会長、田中健一、小山田榮二副会長、中野廣一幹事長、赤坂俊彦、関克典、亀田幸宏、熊谷哲也、大久保卓也の各幹事、村上修監事(敬称略)

1) 報告事項

(1) 中野幹事長より事業報告：平成25年2月27日幹事会▼4月：総会、講演会、35周年記念祝賀会の案内、会費自動振込み用紙、会報第5号の発送、5月：2回目の案内発送。▼平成25年3月16日：道又元先生(新24回生)御尊父様ご逝去：会からお香典。4月30日：岡田宗二先生(新8回生)旭日双光章受章：会から祝電。5月31日：照井安彦先生(旧9回生)ご逝去：会から弔電。

(2) 赤坂会計担当幹事より平成24年度の会計報告：
＜収入＞収入合計 445,109円(内訳：当日会費 7,000 × 25=175,000、当日年会費 5,000 × 13=65,000、振替入金 5,000 × 30=150,000、振込入金 5,000 × 9=45,000、雑収入 10,000、決算利息 109)

＜支出＞支出合計 448,376円(内訳：総会・講演会・懇親会費 267,180、講師謝礼 70,000、車代 10,000、資料作成費等 61,139、お見舞い 5,000、弔電 8,442、香典(4件) 20,000、自動振替手数料 6,615)

＜収支＞ 448,376円 - 445,109円 = 3,267円

2) 審議事項

(1) 会長、監事選挙について：4月告示、5月31日締切(事務局郵送)

(2) 総会・記念会等について：6月29日に予定通りH.メトロポリタン本館にて総会、記念講演会、35周年記念祝賀会を行う。

(3) 記念講演会について

・近藤尚知先生(岩手医大補綴・インプラント科教授)(世話役：柳澤泰先生)

(4) 平成26年度の講師について

・八重柏隆先生(岩手医大歯周治療学分野教授)、柳澤泰先生(新31回生)

(5) 会則の一部改正等について

・会則第3条の会員の項に、岩手中学、高等学校の卒業生のみならず、在籍した者も加える。また、顧問に山田康平現会長を幹事会案として総会に上程することとなった。(文責：熊谷哲也)

平成25年度第2回幹事会

日時：平成26年2月26日(水) [於：「寿し利」]
出席者：田中健一会長、中野廣一幹事長、赤坂俊彦、亀田幸宏、熊谷哲也、大久保卓也、岡田伸男の各幹事、村上修、池田健の両監事(敬称略)

1) 報告事項

(1) 中野幹事長より事業報告：平成25年6月29日：総会、講演会、35周年記念祝賀会(32名参加)。8月31日：35周年記念誌発刊(150部)。9月1日：小山田榮二先生(新20回生)御母堂様ご逝去：会からお香典。10月11日：村上修先生(新23回生)ご母堂様ご逝去：会からお香典。10月19日：久保田文彦先生(新38回生)ご逝去：会からお香典。10月29日：青木修治先生(新36回生)ご尊父ご逝去：会から弔電。11月12日：柳澤泰先生(新31回生)ご尊父ご逝去：会からお香典。11月27日：中野廣一先生(新22回生)ご尊父ご逝去：会からお香典。平成26年1月15日：新デザインの本会の封筒印刷(角2版：1000枚)。

(2) 赤坂会計担当幹事より平成24年度の会計中間報告：
＜収入＞収入合計 685,059円(内訳：当日会費 10,000 × 32=320,000、当日年会費 5,000 × 19=95,000、振替入金 5,000 × 29=145,000、振込入金 5,000 × 13=65,000、雑収入 60,000、利息 59)

＜支出＞支出合計 723,646円(内訳：総会費 292,385、講師謝礼 50,000、車代 30,000、資料作成費・送料 25,490、記念会撮影代 20,000、記念誌印刷代 210,525、DVD作成代 30,000、慶弔費 37,631、自動振替手数料 6,300、封筒印刷費 21,315)

＜収支＞ 685,059円 - 723,646円 = -38,587円

(3) 亀田、岡田幹事から、現会員数124名。特に学生会員の漏れが無いよう留意して名簿作成にあたりたい旨の報告があった。

(4) 田中会長から本部石桜同窓会理事会の報告があった。

2) 審議事項

(1) 平成26年度講演会講師に関する件(確認)

・柳澤泰先生(新31回生)と八重柏隆先生(岩手医大歯周治療学分野教授)

(2) 平成27年度講演会講師に関する件

・米内正先生(新18回生)と櫻井滋先生(岩手医大歯学部睡眠医療学専攻)

(3) 新役員に関する件

・本会報3ページの役員名簿の項に掲載。

(文責：中野廣一)

事務局からのお知らせ

■ 会計からのお願い

年会費のご納入が未だでございましたら、下記口座へ5,000円のお振込みをお願いいたします。銀行口座からの自動振替制度のご利用が便利です。事務業務も大変簡素化され助かりますので、お手続きを宜しくお願いいたします。

■ 「銀行振込み口座」

東北銀行 大通支店(支店コード103)

(普通) 3162801 歯科医師石桜会 会計 赤坂俊彦

■ 「口座振替依頼書」のお手続きの問合せ・送付先

〒020-0016 盛岡市那須川町29-2 赤坂病院歯科

歯科医師石桜会 会計 赤坂俊彦 宛

TEL : 019-624-1225 FAX : 019-623-1825

■ みなさまの声を寄せ下さい

本会についてのご意見、ご要望、会員名簿のご訂正や名簿に掲載されていない岩手中高卒の歯科医師情報、会員のお悔やみ情報などがありましたら事務局までお知らせ下さい。

歯科医師石桜会事務局

〒020-0837 盛岡市津志田町2-1-70

くまがい歯科クリニック内

TEL / FAX : 019-632-1188

E-mail: tetsu-tetsu@wish.ocn.ne.jp

編集後記

2011、12、13年と全国高校将棋3連覇を達成し、盛岡市民栄誉賞を受賞した母校将棋部をモデルにした小説「将棋ボーイズ」(小山田桐子著)が4月10日に幻冬舎から発売されます。先日著者が岩手高校を表敬訪問、一流出版社が関わっていることもあり母校が全国的に注目されることになりそうです。本会35周年記念誌の発刊にあたりましては多くの先輩諸兄、会員各位、関係各位から多大なるご協力をいただきました。お陰様をもちまして、楽しい会員寄稿や、辛い思いをされた東日本大震災被災会員の記録なども交えて、本会小史を次の世代に伝える貴重な記念誌に仕上がったのではないかと考えております。ご投稿下さった方々に、この場をおかりして心から御礼を申し上げます。(中野廣一 記)